



学校安全便り

第7号 担当: 佐藤

「生活安全」…2学期も減っています！

2学期も残すところ僅かになりました。今学期も各学級での生活指導、児童会の取組等でけがの予防に取り組んできました。下記の表のように昨年度と比較すると、けがによる保健室来室者数が確実に減少しています。3学期も校庭で元気に遊び、校舎内では落ち着いて生活することを基本に「防げたはずのけが」を減らしていきたいと思います。

「2学期の外傷による保健室来室者数」

	8月	9月	10月	11月	12月	2学期合計
令和6年度	13人	47人	27人	31人	31人	149人
令和7年度	4人	22人	26人	24人	11人 (12/17時点)	87人 (12/17時点)
比較増減	-9人	-25人	-1人	-7人	-20人 (12/17時点)	-62人 (12/17時点)

「防げたはずのけが」…12月の来室記録より

- ・休み時間が終わって、ジャンパーを引きずりながら階段を上っていた時に、自分のジャンパーを踏んで滑って、階段の角に左ひざをぶつけた。
- ・昇降口で、複数の児童が靴をきちんと履く前に校庭に向かって走り出した。児童同士が接触し、転倒。そのうち一人の児童が転倒した際に、昇降口の扉に頭部をぶつけた。

「石拾い運動」…児童会・運動委員会の取組

冬場の体力づくりとして、児童会運動委員会が主体となって業間マラソンに取り組んでいます。走り終えた後には、運動委員の5年佐藤敦祇さんの録音アナウンスで、トラックにそって石拾いを行っています。一人あたり、石を10個拾うという短時間の活動ですが、転倒時のけがを予防する意識を高めていきたいと思います。

運動委員会

委員長 6年 黒川 輝さんからのメッセージ

「トラックを走っていると砂などですべて、転ぶことがあります。その時、石ができるだけ少ない方がけがを防げると思います。

みんなで協力して石を拾い、安全に走ってほしいと思います。

ぼくはもうすぐ卒業するので、来年も下級生のみんなに続けてほしいです。」



「業間マラソン後の石拾い」

「交通安全」…自転車用スタッドレスタイヤ?

道路の降雪や凍結が心配な季節になりました。多くの方が自家用車を冬タイヤに履き替えたのではないかでしょうか。子どもたちが運転するのは自転車ですが、スタッドレスタイヤがあるかどうか調べてみると、なんと自転車用スタッドレスタイヤが販売されていました。しかし、特定のサイズしかなく、現実的に装着するのは難しいようです。

当然のことですが、四輪の自動車に比べ、二輪の自転車は不安定であり、かつ、スタッドレスタイヤのない状態で運転することになりますので、積雪、凍結時は大変危険です。路面状況を考えて、危険な場合は乗らないという判断ができるようにしたいと思います。

冬休みに入る前に、各学級で指導いたしますが、冬道の危険性について御家庭でもお話しいただければと思います。また、自転車に乗る場合は、ヘルメットを必ず着用するようお声掛けください。

「災害安全」…避難指示対象エリアと学校対応について

石巻市危機管理部危機対策課から津波注意報、津波警報の発表時における避難指示対象エリアが下記表の上段のように示されました。学校の対応については、表の下段をお読みください。尚、石巻市教育委員会の指示等により対応を変更する場合は、その都度お知らせいたしますので御承知おきください。

津波注意報時の避難指示対象エリア ⇒防潮堤より海側	津波警報時の避難指示対象エリア ⇒高盛土道路より海側(魚町等)
 <ul style="list-style-type: none">登校前…自宅待機となります。授業開始時刻等の連絡は、マチコミメールまたは、すぐーるで行います。登校後…通常どおり授業を継続します。また、下校時刻等をマチコミメールまたは、すぐーるでお知らせしますので、心配な場合はお迎えをお願いします。	 <ul style="list-style-type: none">登校前…自宅待機となります。授業開始等の連絡は、マチコミメールまたは、すぐーるで行います。大津波警報に変わった場合がありますので、状況に応じて高台に避難させてください。登校後…マチコミメールまたは、すぐーるで連絡し、一斉引渡しを行います。ただし、避難指示対象エリアの走行は大変危険です。責任をもってお子さんをお預かりいたしますので、安全第一にお越しください。

※**大津波警報時**は、校舎屋上又は古館山に避難します。**引渡しは、行いません。**

※地震のみで津波の心配がない場合、震度6弱以上で引渡しを行います。